

学校や子供たちのことについて、意見交換を行いました

【未来としまミーティング開催概要】

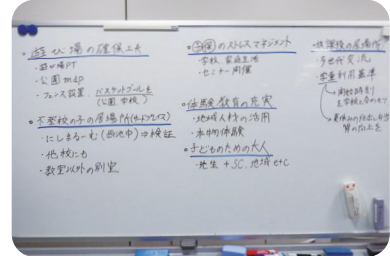
第1回:12月20日(水)18時00分から19時30分 豊島区役所5階会議室

第2回:1月15日(月)18時00分から19時30分 豊島区立長崎小学校 体育館

第3回:1月28日(日)13時30分から15時00分 豊島区立西巣鴨小学校 多目的室

参加者:豊島区長、豊島区教育委員会教育長
区立小・中学校の児童・生徒の保護者等 計51人
(第1回27人、第2回12人、第3回12人)

テーマ:豊島区の教育施策について



▲ 1回目の様子(12月20日開催)



▲ 2回目の様子(1月15日開催)



▲ 3回目の様子(1月28日開催)

【参加者から出た主な意見等(一部抜粋)】

- 「にしまルーム」のような子どもの居場所を他の学校にも作ってほしい。
- 不登校児童や外国籍児童への対応について、重点的に行ってほしい。
- 豊島区は外国人がたくさん住んでいるので差別がないようにしてほしい。
- 学習や子どもの居場所づくりにおいて、地域の人たちの力も借りてサポートしていけるとよい。
- 教育は信頼関係がないと成り立たない。行政、学校、保護者、地域も含めて協力していかないといけない。
- 遊び場が少ないので増やしてほしい。
- 子どもレターを誰でも見えるところに置いてほしい。親レターも置いて欲しい。

【参加者の感想(一部抜粋)】

- 一般の保護者の方が、行政の方や教育委員会と意見交換ができる場をもっと知っていただいて、活用していただけたら良いと思う。
- このような話し合いは、これからも続けてほしい。
- 区長が、本気で子ども達のことを考えていると感じ、未来は明るいと思った。
- “学校が地域の中核”となる仕組みを作ってほしい。そのためには、保護者に限らず、地域住民の方の意見も公募して頂きたい。
- 関心のある方から、じわりと関心のない方にも広がるとうれしい。
- 様々なテーマで開催していただきたい。女性・高齢者の貧困なども興味がある。
- 地域、保護者だけではなく学校や教職員の意見を聞いても良いと思う。